

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し誇りやプライバシーを損ねない言葉がけなどの対応について	全職員が認知症ケアに関する認識を共有し一致協力して利用者の尊厳を守り、安心して穏やかに生活していただけるよう努める。	・毎朝のミーティング時にバニラハウスの理念を全員で復唱して理念を意識付けしている。 ・職員のケアの質を高める為に認知症の研修で学んだ人的環境のあり方(こうありたい)という文言を読みあげて全職員の意識の統一を図っている。	3ヶ月
				・利用者との会話や声かけをする時は椅子に座ったり膝を曲げるなど、同じ目線で対応するよう努めている。	
2	26	○チームで作る介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らす為の課題とケアに関して家族との連携による介護計画の作成について	ケアプランの作成は全職員の意見を取り入れ本人や家族の希望や意向をプランに反映するように努める。	・ケアプラン作成時に家族に希望や意向を伺うようにしている。 ・遠方の家族には電話やファックスなどで連携を図り面会時には管理者がゆっくり話を伺い、またケアプランについての意向や希望を聞きプランに反映するよう努めている。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。